

施策 Ⅲ-1-4	高等教育の充実
-------------	---------

目 的

自主的・自律的な運営による魅力ある学校づくりを進めながら、地域社会に貢献する優れた人材を育成するよう、地域に密着した研究活動や教育活動の充実を図ります。

現 状 と 課 題

大学、高等専門学校は、県内で高等教育を受ける機会を提供し、優れた人材を輩出するとともに、公開講座の開催や民間との共同研究などを通じて学術研究の成果を広く県民に還元しています。

少子化の影響により大学間競争が激化しており、魅力のある大学づくりが求められています。

県立大学は、大学改革により、平成 19 年 4 月に運営主体として公立大学法人島根県立大学を設立しました。これに併せ、松江、出雲にあった短期大学を統合し、島根県立大学短期大学部（松江キャンパス、出雲キャンパス）として、同法人が運営しています。

自主的・自律的な運営による地域に密着した教育・研究活動が行われ、県民にとっても魅力的な知の拠点であるよう期待されています。

取 組 み の 方 向

公立大学法人島根県立大学の運営が円滑に行われ、島根県立大学と同短期大学部が「学ぶ意欲を大切にし、高めていく大学」、「地域に根ざし、地域に貢献する大学」、「北東アジアにおける知的共同体の拠点として世界と地域をつなぐ大学」として魅力を高めていくよう、必要な支援を行います。

大学や高等専門学校と、行政機関、教育・研究機関、企業等との連携を一層深め、地域をフィールドとした幅広い研究活動が充実されるよう支援するとともに、その成果の県政運営への反映を図ります。

成 果 指 標 と 目 標 値

成果指標	平成 19 年度	平成 23 年度
県立大学・短期大学部の入学定員充足率	県立大学 浜田キャンパス：110% 短期大学部 松江キャンパス：117% 出雲キャンパス：103%	100%以上
県立大学・短期大学部の公開講座年間受講者数	5,034 人	5,000 人以上

少子化の影響による大学全入学時代の中で、魅力ある大学づくりが行われていることをみる 1 つの指標として選びました。(県立大学中期計画の目標値)

県民に開かれた大学として地域に貢献していることをみる指標として選びました。

目的を達成するための主な事務事業

事業名	概要
公立大学法人評価・管理事業 〔担当課〕総務部総務課	公立大学法人島根県立大学の運営が計画通り適正に行われるよう業績評価を行います。
公立大学法人島根県立大学運営費交付金 〔担当課〕総務部総務課	公立大学法人島根県立大学の運営が円滑に行われるよう、運営費交付金を交付します。
公立大学法人島根県立大学特殊要因経費補助金 〔担当課〕総務部総務課	公立大学法人島根県立大学の運営が円滑に行われるよう、施設整備等臨時的で多額な経費を要するものに対して補助金を交付します。